

モーツァルト住家復元事業30周年
モーツァルト生誕270周年

第一生命
Daiichi Life Group

STIFTUNG
MOZARTEUM
SALZBURG

特別記念イベント 国際モーツァルテウム財団コンサート

モーツァルト「悠久の旋律」

モーツァルト愛用の楽器とともに
その生涯へ想いを馳せるひととき

モーツァルトが演奏した楽器が
ザルツブルクより来日!



【コスタ・ヴァイオリン】



【ヴィオラ】

2026

10/27(火) 18:20 開場
19:00 開演

札幌コンサートホールKitara
小ホール

地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口 徒歩約7分 「幌平橋駅」1番出口 徒歩約7分
※専用駐車場のご用意はございません。公共交通機関のご利用をおすすめしております。



無料
(事前申込)
全席指定/小学生以上

会場内ではモーツァルトゆかりの
貴重なコレクションも展示



J.J.ランゲ作
「ピアノを弾くモーツァルト」
(1789年)

最晩年のモーツァルトを伝える貴重なひとこま。
《ジュピター交響曲》KV 551を頂点とする3大交響曲の完成直後に描かれたと考えられる。



モーツァルトの遺髪

モーツァルトの遺髪は遺族や友人たちによって大切に保存されてきた。しかしモーツァルトの墓は失われ血縁者も絶えたため、医学的な検査はもはや不可能である。

モーツァルトの新発見の楽曲として、2024年に公表された
《ガンツ・クライネ・ナハトムジーク》KV 648 を含む特別プログラム

主催: 第一生命
Daiichi Life Group

国際モーツァルテウム財団

共催: Daiichi Life
Group

協力: SALZBURG Stage of the World
ザルツブルク市観光局

後援: オーストリア大使館 東京 / オーストリア文化フォーラム

©Internationale Stiftung Mozarteum (ISM)